

# じんけん 人権

～みんなが  
幸せになるために～

益城町人権・同和教育推進協議会

Vol.518

## 見守り、見守られる 共生の町づくり

ある小学生の言葉を紹介します。「毎朝、見守りの方が笑顔で『おはよう』とあいさつしてくれます。私も『おはようございます』とあいさつします。お互いにあいさつすると元気が出ます。私は、こんな益城町が大好きです」

子どもたちの登下校時に、見守り活動を行っているボランティアの皆さんがいます。この活動のおかげで、子どもたちは安全に学校へ行き帰ることができ、楽しい一日をスタートすることもできます。見守りボランティアの地道な努力の積み重ねが、子どもたちが町を愛する原動力の一つになっています。

また、見守りボランティアの間では、「最近、あの子は元気がないね」や「あのおばあちゃんは

元気かな」といった地域の人々の様子が話題に上がります。見守り活動は、子どもたちだけでなく、同じ地域で暮らす住民全員の見守りにもつながっています。

近年、周りが気付かないうちに子どもが犯罪に巻き込まれたり、高齢者が孤立した暮らしを余儀なくされたりしている報道が増えています。

何か起こった後で、「あの時、誰かが気付いていれば」と思われることも少なくありません。近所付き合いの希薄化が社会課題となっている今、お互いを優しく見守り、一人ひとりを大切にす

る心豊かな共生の町づくりが求められています。熊本地震から、約8年3カ月がたちました。現在、町は復旧から創造的復興に向けて取り組んでいます。地震からの心の復興も含め、町民全員が「大好き益城町」と実感できる、住み続けたいと思える町を目指して、オール益城町で頑張っていきましょう。

### 人権についての電話による相談窓口（平日のみ）

#### ●同和問題をはじめとするさまざまな人権問題

熊本県人権センター ☎ 384-5822  
午前9時～正午と午後1時～4時

#### ●障がい者の人権および権利擁護

障がい者110番 ☎ 354-4110 午後1時～5時

#### ●法律問題、人権問題、人権侵害への救済について

みんなの人権110番 ☎ 0570-003-110  
午前8時30分～午後5時15分

以下全て午前8時30分～午後5時15分

#### ●女性の人権

女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

#### ●子どもの人権

子どもの人権110番 ☎ 0120-007-110

#### ●いじめについて

益城町いじめ電話相談 ☎ 286-1770

#### ●さまざまな人権問題

益城町福祉課人権対策係 ☎ 289-1400



次回、暮らしの中にある地名の謎について、これまでの調査や研究成果を踏まえ解明していきます。  
参考文献 「益城町史（通史編）」  
益城町文化財保護委員会

↓「一本松」

② 役所や城、寺社が置かれた場所  
寺迫・寺中・本丸・横町 など  
③ 土地が持つ歴史的事実（為政者や信仰の対象が存在）  
惣領・木山・年ノ神 など  
④ 都市計画的要素  
居屋敷・大辻・辻の城 など  
⑤ 地形や地理的環境を表すもの  
松山峠・中洲・六本木 など  
これら命名方法の中でも、歴史的に古く、簡単なものは⑤です。  
例えば、太古の人々が、集団で狩りや食料を探す際に、目的地の形状や状態を共通理解できる言葉で表現するのが有効でした。  
「二本の松の木がある場所」